

教科名	商業		学年	3	教科書 補助教材 等	ビジネス計算実務検定試験問題集 2・1級
科目名	A選択 ビジネス計算		単位数	2		
科目の 到達目標	電卓の機能を理解し、普通計算、ビジネス計算の専門的な知識を身につけ、問題解決の能力や自発的な学習態度を育てる。 全商ビジネス計算実務検定を受験し、資格取得を目指す。					
学期	月	指導内容	具体的な指導目標		配当時数	備考
一 学 期	4	電卓の基礎知識 基本計算 ビジネス計算その1 (2級)	電卓の基礎的な使用方法を習得させる割合、貨幣の換算、度量衡の換算、売買の計算について習得させる		8	
	5	中間考査 演習・練習問題 (2級)	検定問題の練習をしながら、問題解決能力を身に付ける		8	
	6	演習・練習問題 (2級)	検定問題の練習をしながら、問題解決能力を身に付ける		8	
	7	期末考査 普通計算 (1級)	正確さと早い計算能力を身に付けさせる		2	
二 学 期	9	ビジネス計算その2 (1級)	単利の計算、複利の計算、割引料の計算、手形割引の計算について習得させる		8	
	10	ビジネス計算その3 (1級) 中間考査 演習・練習問題 (1級)	売買損益の計算、仲立人の計算、減価償却の計算、証券投資の計算について習得させる 検定問題の練習をしながら、問題解決能力を身に付ける		8	
	11	演習・練習問題 (1級)	検定問題の練習をしながら、問題解決能力を身に付ける		8	
	12	まとめ期末考査	復習しながら、理解不足を補う		2	
三 学 期	1	ビジネス計算その4 (社会人に必要な計算)	社会人としての計数能力を身に付けさせる		8	
	2	まとめ 学年末考査	復習しながら、理解不足を補う		8	
	3				2	
年間授業 時間数計	70		1学期 26	2学期 26	3学期 18	
学習上の留意点	ビジネス計算の理解を徹底させる。自発的に学習するように指導する。					
評価の観点					評価方法	
関心・意欲・態度	ビジネス計算に関心を持ち、さまざまな計算の習得に意欲的に取り組む態度が身に付いている				自発的学習態度、ビジネス計算の知識の理解度の観点から、提出物・授業態度・出席状況などを総合して評価する。	
話す・聞く能力	学習した計算を基に、応用する力が身につけている					
読む能力	正確さと速い計算力が身につけている					
知識・理解	ビジネス計算に関する基本的な知識、必要性を理解している					